|  |
| --- |
| ***とちぎ思春期研究会会員の皆様へ******第１８４回月例研修会の案内***シリーズ；現代の若者の心理と行動を学ぶ　　テーマ：望まない妊娠への支援について～10代の妊娠への対応法を探る～*とちぎ思春期研究会　会　長　高村寿子*平成２５年度本会の研修シリーズ『思春期の若者の心について理解を深め、心に寄り添った相談支援を行っていくために』における今回の研修では、10代の望まない妊娠をしてしまった際に安易に産む決心をする思春期の若者や、ずるずる悩み妊娠22週を越えてしまう思春期の若者等がいる現状があることを、支援者として重く受け止め、その若者達への支援を考えたいと思います。地域で妊娠に悩む思春期の若者達との接点は、母子健康手帳の申請に来たときが初めての関わりで、すでに安易に産むと考える子や、母になる自覚がないまま出産に至り、母子健康手帳は出産後交付というような若者との関わりが多くなっています。それらの若者が母らしい自覚をもって子育てが出来るようになるための支援について、また、産まない選択があることについて考えさせる支援とはなにか等など、望まない妊娠への支援について研究実践していらっしゃる首都大学東京の安達久美子教授にご教授いただくことにしました。具体的な対応法を学ぶ機会ですので、是非ご参加ください。＜日　時＞平成2６年２月1５日【土】午後２時～午後４時＜会　場＞とちぎボランティアセンターNPOセンター　ぽ・ぽ・ら　3階　研修室Ａ〒320-0032　宇都宮市昭和2-2-7　　℡：028-623-3455　　＜研修会講師＞首都大学東京　看護学科　教授　安達久美子　氏＜主　催＞とちぎ思春期研究会＜対象者＞会員　７０名（先着順）＜参加費＞無料＜問い合わせ・申し込み先＞とちぎ思春期研究会事務局　℡：0285-58-7338、FAX：0285-44-7217＜日　程＞　【13：30－1４：00】受　　付【14：00】 開 会【14：00－15：30 】研修会～望まない妊娠への支援について～10代の妊娠への対応法を探る～講師：首都大学東京　看護学科　教授　安達久美子　氏【15：30】 情報交換【16：00】 閉　　会 |

FAX送信票

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| あて先：とちぎ思春期研究会事務局FAX0285-44-7217 | とちぎ思春期研究会184回月例研修会の出席者について | 発　信： |
| 所　属： |
| 担当者： |

とちぎ思春期研究会第184回月例研修会（２月１５日）の出席者

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 所　　属 | 職　名 | 氏　　名 | 会員・会員以外（該当に○） |
|  |  |  | 会員・会員以外 |
|  |  |  | 会員・会員以外 |
|  |  |  | 会員・会員以外 |
|  |  |  | 会員・会員以外 |

* 添書不要です。